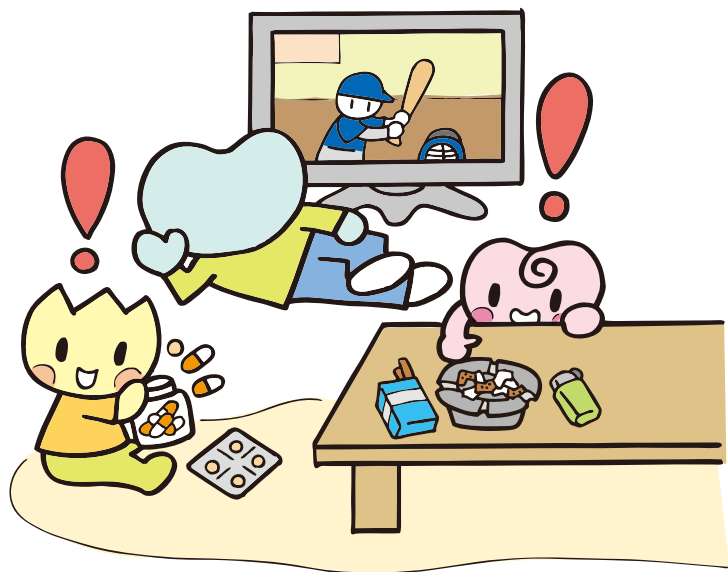


小児の誤飲事故を防ぐ

小さい子どもが家庭にあるものを誤飲する事故が毎年のように報告されています。一番多いのがタバコの誤飲事故、次がお薬の誤飲事故です。厚生労働省がまとめた報告書を見ると、家庭内には危険な日用品があることを再認識させられます。乳幼児は、家庭内のあるものを口に入れてしまいがちです。タバコやお薬の保管はしっかり行い、事故を未然に防ぎましょう。



毎年小児の誤飲事故のトップはタバコ

平成23年度、小児の誤飲事故の報告は348件(前年度377件)あり、そのうちタバコの誤飲事故が105件と微減したものの最も多く、次いで医薬品・医薬部

(表1) 年度別・家庭用品等の小児の誤飲事故のべ報告件数 上位10品目 ()内の数字は割合%

平成21年度		平成22年度		平成23年度	
品目	件数	品目	件数	品目	件数
①タバコ	131 (31.2)	①タバコ	130 (34.5)	①タバコ	105 (30.2)
②医薬品・医薬部外品	72 (17.1)	②医薬品・医薬部外品	64 (17.0)	②医薬品・医薬部外品	73 (21.0)
③金属製品	38 (9.0)	③玩具	34 (9.0)	③プラスチック製品	32 (9.2)
④電池	23 (5.5)	④プラスチック製品	25 (6.6)	④玩具	22 (6.3)
⑤プラスチック製品	22 (5.2)	⑤金属製品	22 (5.8)	④金属製品	22 (6.3)
⑥玩具	22 (5.2)	⑥洗剤類	18 (4.8)	⑥硬貨	15 (4.3)
⑦硬貨	19 (4.5)	⑦化粧品	16 (4.2)	⑦洗剤類	9 (2.6)
⑧食品類	13 (3.1)	⑧硬貨	14 (3.7)	⑧防虫剤	8 (2.3)
⑨文具類	10 (2.4)	⑨電池	9 (2.4)	⑨電池	7 (2.0)
⑩ガラス製品	10 (2.4)	⑩食品類	7 (1.9)	⑩食品類/化粧品/乾燥剤	各6 (1.7)

平成23年度 家庭用品等に係る健康被害病院モニター報告より

外品の誤飲事故となっています。こちらは73件で、毎年この上位2つで誤飲事故の約半数を占めています。(表1)

手の届く場所には置かない

1歳前後の乳幼児がいる家庭では、タバコや灰皿を小児の手の届く床の上やテーブルの上に放置しないなど、取り扱いや置き場所には特に注意してください。また、タバコが液体に溶けた状態で誤飲した場合、タバコの成分であるニコチンなどが体内に吸収されやすくなるため、飲料の空き缶やペットボトルを灰皿代わりにしないようにしましょう。

また、タバコの誤飲事故は喫煙者がいる家庭内で起きるケースが非常に多く、タバコの誤飲事故全体の約9割を占めています。

見つけたら、すぐに受診を

一般的にタバコを誤飲すると、症状の軽い場合は気持ち悪くなったり、吐いたりしますが、症状が重くなるにつれて顔色が悪くなったり、けいれんを起こしたりします。タバコを吐かせることでニコチンなどの吸収を減らすことはできません。

こんな事例も

・タバコを誤飲し、初診時は症状がなかったが、誤飲後3時間後に嘔吐した(タバコ・1歳男児)。
 ・兄妹で口腔内崩壊錠(精神薬)を合計25錠誤飲し、半昏睡の状態になり入院治療した。(医薬品・3歳8カ月男児、2歳4カ月女児)。
 ・二人遊びをしていたところ、のりに付属している石灰乾燥剤を食った(乾燥剤・1歳2カ月女児)。

小さいお子さんのいるご家庭やお孫さんが遊びにこられるお家の方、ぜひタバコや薬の保管場所にはご留意されますようお願いいたします。
 (佐野薬局五城目店 高橋 寛)

が、この時に飲料を飲ませるとニコチンなどが吸収されやすくなり、症状が悪化することがあります。誤飲を免じた場合には、飲料を飲ませず、直ちに医療機関を受診してください。

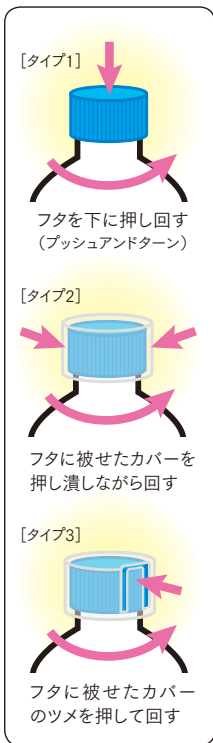
医薬品・医薬部外品の誤飲

タバコの誤飲の次に多いのが薬で起きています。小児本人に処方された薬を誤飲する事例よりも、家族内の別の人に処方された薬を誤飲する事例が多く報告されています。また、良薬は口に苦しは昔話で、最近では口腔内崩壊錠という、水がなくても飲みやすい甘い味のついた薬もあるため、小児が薬を大量に誤飲する事例もあります。

薬の保管はしっかりと

薬の使用には、フタや包装を開けて薬を取り出すことが必要になるので、事故に遭いやすい対象年齢は1〜2歳とタバコよりも少し高くなります。誤飲事故が発生するのは、昼食や夕食の前の時間帯が多く、家族が服用後に放置した薬を飲んだり、家族が服用する姿を見て、それをまねて飲んだりすることが考えられるようです。

(図1)水薬用チャイルドレジスタンス容器



事故は薬をテーブルや棚に放置するなど適切に保管していない場合や、保護者が目を離した際に発生しています。また、シロップや飲みやすいように味付けしている薬は、小児がおいしいものと認識し、冷蔵庫から取り出し、大量に飲むこともあります。薬を小児の手の届かないところに保管するのはもちろん、水薬などは開封しにくい容器(チャイルドレジスタンス容器)(図1)に入れておくことも有効です。

基準薬局リスト

- 能代市**
- 河畔薬局 ☎0185-52-3996 ☎52-3997
 - きく薬局 ☎0185-52-0345 ☎52-0321
 - のしろ佐野薬局 ☎0185-89-1566 ☎89-1567
 - ひがし薬局 ☎0185-58-3878 ☎58-3029
 - やなぎ薬局 ☎0185-54-6507 ☎54-6533
- 山本郡**
- 皆川薬局 ☎0185-76-2052 ☎76-2199
- 潟上市**
- 飯田川調剤薬局 ☎018-854-8272 ☎854-8288
 - おいわけし調剤薬局 ☎018-870-4555 ☎870-4556
 - 調剤薬局ぐっど ☎018-877-5670 ☎877-7071
 - 天王調剤薬局 ☎018-878-6028 ☎878-7230
 - 保険薬局ドラッグチダ ☎018-878-3216 ☎878-7751
- 南秋田郡**
- おおがたむら調剤薬局 ☎0185-45-3172 ☎45-2961
 - 調剤薬局アズファーマシー ☎018-855-1102 ☎855-1103
- 男鹿市**
- さかえ薬局 ☎0185-24-3530 ☎24-3554
 - ひらつか薬局 ☎0185-35-2765 ☎35-4095
 - ふっと薬局 ☎0185-22-7005 ☎22-7006
 - みさき調剤薬局 ☎0185-22-1102 ☎22-1103



お薬手帳



基準薬局の看板

処方せん公文書の有効期限は処方日を含めて**4日間**です。

秋田県薬剤師会

秋田市千秋久保田町6-6 TEL.018-833-2334
 E-mail info@akiyaku.or.jp
 http://www.akiyaku.or.jp

(参考サイト)